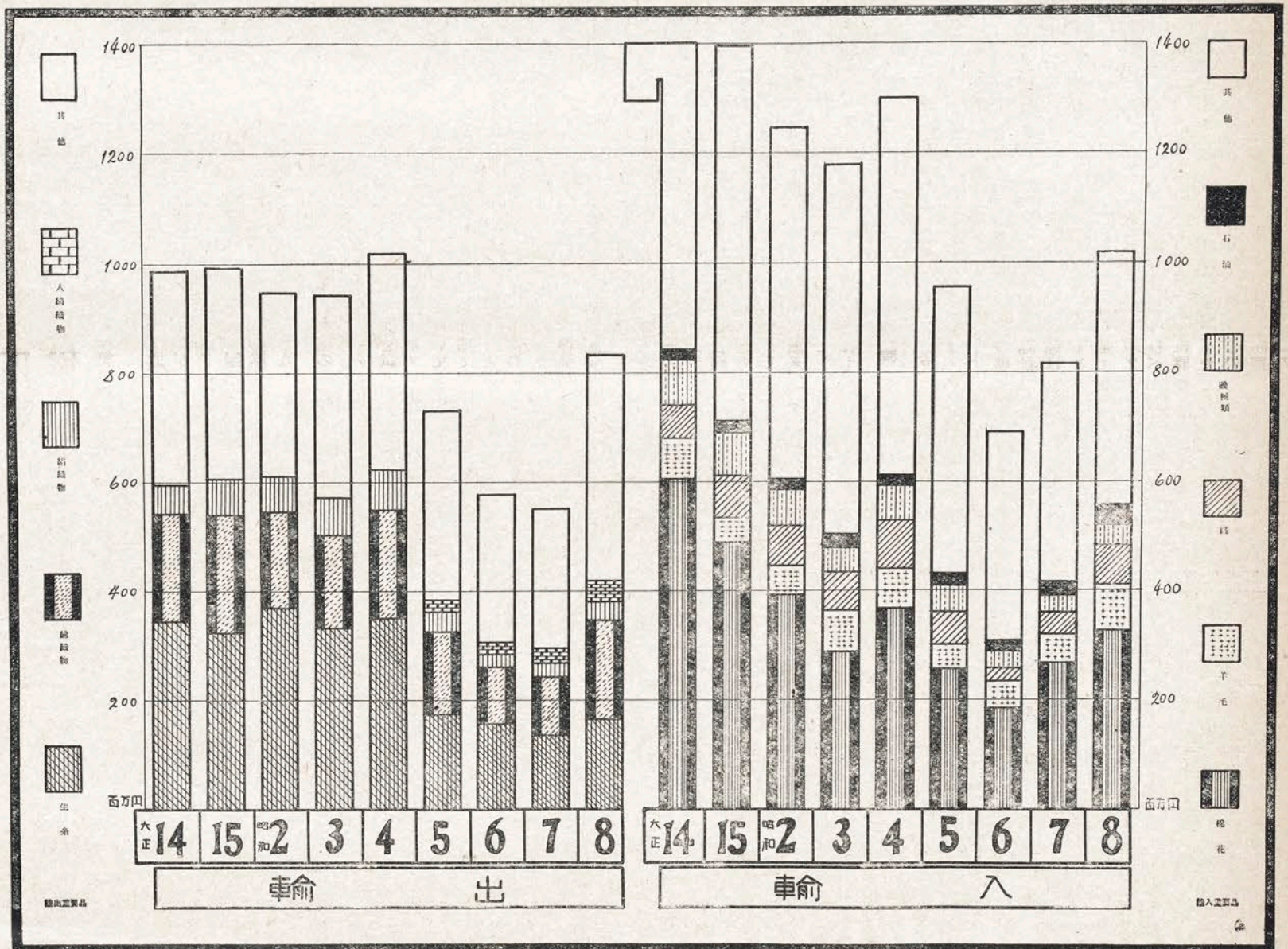


上半期本邦對外貿易額

(各年1-6月累計)
(本年は概算額)



昭和八年七月二日—八日發行

新 聞 聯 合 外 國 經 濟 電 報

爲上海特別通信

埃及棉特別通信

滿洲特產物通信

船舶電報

油脂電報

護謨電報

小麥電報

砂糖電報

金物電報

生糸電報

棉花電報

株式電報

爲替電報

新 聞 聯 合 海 外 經 濟 解 說

新聞聯合社で蒐めた新鮮な材料により世界經濟の動きを簡明に解説したものである。これに歐米に在る通信員の調査報告をも加へ日々郵送する。

料 四六倍刊 毎日二葉以上(休日を除く)
金 一ケ年 金五十圓

人 絹 通 信

東京、大阪、福井各市場における人絹原糸人絹織物相場、市況を日々速報す。

△料 金 一ケ年 三百圓

内 地 經 濟 通 信

内地經濟ニュース、商況、統計を日々迅速に通報する。正確にして内容充實。

△料 金 一ケ年 三百圓

に上海爲替特別通信は各三百圓

但し棉花千五百圓、滿洲特產物、埃及棉並

△料 金 各一ケ年 金 千圓

「聯合・外國經濟電報」は我が國經濟界の羅針盤と呼ばれる。相場・統計情報に勿論國際商品の騰落に關係ある内外のニュースを世界的通信網により蒐め時々刻々讀者に速報する

大 京 臺 長 福 下 廣 岡 神 京 大
連 城 北 崎 岡 關 島 山 戸 都 阪

新 聞 聯 合 社

足 桐 仙 青 函 新 金 富 福 名 橫 東
利 生 臺 森 館 湯 澤 山 井 古 濱 京

國際經濟會議第四週

決裂の危機を辛くも回避

第四週を迎へた國際經濟會議は正に波瀾萬疊——而も議事は一向に進捗せず、依然として通貨問題を續ける諸國の對立抗争に終始した。通貨安定問題紛糾の頂點は片やルーズベルト大統領の聲明、片やヨーロッパ金本位諸國の共同宣言となつて現はれた。果然四日の最高幹部會は休會を決議、續いて開かれた十六國幹部會はその決定を延期したが、五日に至つて金本位諸國は全員一致休會を決議した。この間責任回避に懸念するアメリカは會議再開を唱へ、一方イギリスも各國の間を活躍斡旋して會議の決裂を抑へんとし、六日に至り十六國幹部會は遂に事實上通貨問題を議題より除き會議を續行するに決した。

通貨安定最後の線

六月三十日ヨーロッパの金本位諸國は最後の打開を試みた。即ちアメリカ國內のインフレ政策を阻害せざる程度において金本位防衛の宣言を行ひ、而してこの宣言は英米を加へようとしたのである。會議の空氣はこの試みによつて稍や樂觀的となつたが、然し翌七月一日アメリカは果然共同宣言を拒否した。通貨安定の最後の線が破れたのである。

立場の相違

通貨問題が茲に立至つたのは一般に當然の成行と見られてゐる。この問題の第一の難關は最初の出發點において既に根本的な立場の相違を含んでゐた點にある。

一、金本位國乃至爲替管理國が從來多大の犠牲を拂つて爲替を維持してゐるのは國內事情により通貨の動搖が極端に恐れられてゐるからである。例へばフランスのごとく人口の六割までが金利生活者で占めてゐる國は爲替の動搖乃至物價の昂騰を頭から排斥する。又ドイツのごときは過去の通貨混亂時の恐怖未だ去らず、嚴重な爲替管理を施して爲替相場を維持してゐる。又他面から見るとこれらの國は諸外國の爲替下落によつて貿易上に莫大な損害を來してゐる。これらの意味から爲替安定が第一義となる。

大統領聲明

七月三日、ルーズベルト大統領は通貨安定に關する單獨聲明を行つた。その要旨——

一、國內經濟組織の健全がその國にとつて最大の福祉なること。

一、從つて通貨問題はそれ以後に來るべき問題なること。

一、會議は通貨安定よりも寧ろ貿易障礙の除去を以て第一義とし、それに向つて進むべきこと。

一、次いで四日金本位諸國も左のごとき共同宣言を發表した。

一、金本位制を至上のものとし、飽くまでこれを防衛す。

一、各中央銀行はこのため協力す

前途 暗澹

この第二次聲明が依然としてアメリカの立場を強調したものに過ぎず、會議の好轉に對して何等の具體的效果を及ぼさざることは明白である。六日午後十六國幹部會は會議續行を決議したが同時に左の如き意味のコミュニケを發表した——

一、金本位國は最早通貨問題討議に參加し得ざるに至つたこと。

從つて今後通貨問題の討議が困難となつたこと。

一、各分科委員會をして通貨問題以外の問題を再び集録せしめ、且つ幹部會は新たに議題の決定勸告をなすべきこと。

然し乍ら通貨問題を含みざる討議は事實上骨抜きとみななければならぬ。傳へらるゝところによれば今後は専ら生産統制問題を中心として會議を進めるといふ。然し生産統制に關連する必然に販賣統制が問題化すべく、同時に關稅問題も出現するに相違ない。而もその何れの問題にも含まるべき通貨問題に對して、金本位國が一齊ボイコットすることゝなれば討議は今後より以上に困難を極めるに至るであらう。

かくて小麦の生産及び輸出統制を最初の、且つ唯一の收穫として第四週は終つた。

本年第一期における

ドイツ景氣研究所調査によると本年一—三月の世界工業生産高は略ぼ戰前一九一三年同期に等しい。然し戰前より人口増加を考慮すれば現在なほ戰前の水準に達してゐない。

世界恐慌が工業生産に及ぼした影響は先づ生産全體として不安定な状態をみせたことである。その結果世界工業發展の徑路は個々の生産部門によつて、又生産國別によつて著しい差違を示すに至つた。

原料市場の影響

工業生産の各部門は大體において昨年秋季に生産増加を示し、十一月、二月に至つて減退した。然しその足取りは各部門によつて異つてゐる。殊に原料品と密接な關係を有する工業において生産の増減、一方一般消費に向けられたる

世界工業生産高

大戦前の水準に略ぼ回復す

が甚しく、昨年夏季の原料品相場急騰や多期の市況不振等は最も大きく影響した。印織物工業、鉛工業、紙工業等は何れも昨年秋季までに生産は著しく増加したがその後最近に至つて再び減退を來してゐる。一方原料品市場と直接の關係がない工業にあつてはかかる現象は見られなかつた。

而して概括的に見ると次の如く言ふことが出来る。

一、投資財を生産する工業（即ち鐵工業、機械工業等）は恐慌の進展と共に全工業生産に對する割合を低下した。

一、消費財を生産する工業（就中織物並に食料品工業）にあつては反對に割合が増加した。

農産物と工業物

次に工業生産と農産生産とを比較するに一九二八年より一九三二年までの間に工業生産高は約三十%減退したが、農産生産高は殆ど變化を示さなかつた。即ち——

△一九二八年を100とす

△世界生産高指數

國別工業生産

更に景氣研究所は世界工業界を國別に就て左の如く展望してゐる。支那及び日本——一年餘り前から異常な生産増加を示してゐる。ドイツ、フランス、ベルギー、スウェーデン——昨年秋以來目立つた生産増加はないが、然し減少は示してゐない。

△オーストリー、ハンガリー、ポーランド、チェコスロバキア、アメリカ——昨秋生産は増加したが本年に入つてから稍や減退を示してゐる。

△イギリス、ロシア——生産は増

商品別世界工業生産高指數

(1928年=100)

	平均				1933年(豫想)		
	1929年	30年	31年	32年	1月	2月	3月
鉄鋼	114,9	93,8	64,9	45,9	45,3	42,4	—
鐵	112,6	89,7	65,6	47,5	49,0	48,7	—
鉛	103,4	100,3	85,8	67,6	67,2	58,5	65,4
錫	102,3	99,7	72,7	55,5	60,2	57,7	63,9
亜鉛	106,1	97,0	81,7	52,9	50,0	48,7	50,7
自動車	120,9	77,6	55,3	32,7	34,1	—	—
造船	108,6	104,9	63,2	38,1	—	27,7	—
炭	109,2	98,4	86,5	76,6	81,0	79,3	—
炭	107,2	89,9	82,7	76,5	83,7	72,8	—
石油	114,4	96,5	73,9	57,9	—	—	—
石油	112,0	106,3	102,8	97,7	92,8	87,4	—
紙	108,2	100,8	92,8	85,1	—	—	—
織物	104,6	91,3	91,9	91,7	93,2	91,6	—

減なく静止状態にある。△カナダ——生産は依然減退を續けてゐる。

日本、チリ及びスウェーデンにおける生産増加は放漫な爲替政策に基くものである。これに反しアメリカ及びカナダでは爲替政策乃至信用政策が未だその効果を表はしてゐない。尤も爲替政策が必ずしも總ての場合に同一の方向に作用するとは限らない。例へばイギリスの工業はポンドの低落にも拘らず昨年度の世界工業の生産増加とは歩調を合せ得なかつた。又フランスでは通貨收縮政策を採つたに拘らず工業生産は増加してゐる。

今後の見透し

世界工業界の今後の見透しはどうか——景氣研究所はこれに對して左のごとき豫測を行つてゐる——

一、過去七十年来の經驗は老工業國と新興工業國とを區別することとが妥當なることを指示してゐる。而して將來例へば日本とインドの工業生産は他のヨーロッパ諸國よりはる成長が速いであらう。

國別世界工業生産高指數

(1928年=100)

	平均				1933年(豫想)		
	1929年	30年	31年	32年	1月	2月	3月
*世界合計	106,9	93,6	83,1	73,3	73,7	74,3	71,6
*世界除く計	106,0	90,5	77,9	66,1	66,6	67,1	64,7
*イギリス	100,4	90,1	73,6	61,2	63,8	65,1	65,6
*フランス	110,2	110,8	98,0	76,0	78,9	81,3	—
*ドイツ	105,9	97,8	88,5	87,9	—	—	—
*日本	100,6	84,8	76,4	63,1	69,6	—	—
*アメリカ	102,5	87,0	76,3	65,9	60,6	61,4	—
*カナダ	93,0	84,6	69,2	60,4	—	—	—
*オーストリー	104,4	98,9	89,8	60,4	—	—	—
*ハンガリー	99,7	81,8	69,3	53,7	46,9	51,2	46,7
*ポーランド	105,8	101,9	89,4	83,7	—	—	—
*チェコスロバキア	103,6	90,6	81,1	57,9	57,7	57,7	—
*ベルギー	106,3	86,9	72,9	62,8	52,8	51,7	—
*イタリア	108,1	91,6	76,7	66,3	—	—	—
*スペイン	115,1	109,0	86,3	86,2	—	—	—
*ポルトガル	110,0	102,5	102,1	117,2	127,2	—	—

(備考、*印季節的變動を除く、△印一部季節的變動を除く)

ルーズヴェルト大統領

通貨安定策を難す

ロンドン 七月五日(水) 結局において他國が各自國の通貨を以て表現した物價を吊上げる...

何等の効用

を見出し得ないものである。かかる通貨の安定は人為的であり、非現実的であり、各國の政府がその國內問題上必須の諸政策を實現...

平價切下げ

を断行した際に、も我々はこれを非難しなかつた。更にイギリス及びスカンデナヴィア諸國が金本位を離脱した際にもアメリカにはこれに對する同情的諒解が存しただけである。

米國の第一次聲明

國際通貨方策提議に關する

ロンドン 七月三日(月) アメリカ首席全權ハル國務長官は本日金本位共同宣言拒否に基きアメリカの國際通貨方策に關する提議を宣明し左のごとき聲明書を發表した。

余は今朝アメリカ大統領より國際通貨方策の提議に關する自國政府の立場を宣明した以下のごとき通達を接受した。余は今アメリカ代表部の首席としてではなく、アメリカ國務長官としてこれを公表せんとするものである。蓋し代表部はかかる純粹に財務省の事務である本問題につき未だ曾て職權を有したことがないからである。

余

は若し一切の國家に對しより現實にして且つ永續的な金融上の安定と、より大なる繁榮とを齎らすために召集されたこの大會議がかゝる種類の問題を考慮するため何等眞剣な努力をなさざるに先立ち側道に逸れ、先づ単に少數國家の爲替に影響ある純粹に人為的な一時の實驗提議に没頭せんとするならば、それは世界的悲劇ともなるべき破局であると思ふべきものである。かかる行動と見做すものである。かかる行動と見做すものである。かかる行動と見做すものである。

アメリカ商品を以て表現される「弗貨」の價値を改める(リゾ)アリエニエーション)ことはアメリカ政府並にアメリカ國民が逸脱し得ない目的である。我々はアメリカの物價に關心を持つものであることを完全に明瞭にして置きたい。外國の通貨で表現されたドルの價値が如何なるものであり、且つあるべきかは我等の直接關心事ではなく、且つあり得ない。ドル貨のあらゆる價値は

益と思考する觀念に反する政策を遂行せしめることはアメリカ政府の目的とせざるところであること勿論であると同時に、我々はこれを會議の事業と見做すことが出来ない。單に刻下の疾患から脱却することだけでは充分でなく、更に將來同じ積弊が再發することを避ける方法を相共に考慮することが我々の任務である。先づ第一の任務は産業、就中農業が利潤を擧げ、且つ能率的に機能し得る物價水準を回復することである。第二の任務は一度達成されたこの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

貨の價値と同一の購買力並に債務支拂能力を有するがごとき種類のドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

世界は少數の大國側のみが暫定的にして多分人為的な外國爲替の安定を達成するといふ尤もらしい誤謬によつては到底永く鎖められるものではない。各國が國內的に健全な經濟組織を有するものはその國の福祉にとり他國との通貨交換の上におけるその國の通貨の價格よりも一層大なる要素をなすものである。この理由により政府の節減、充分な政府収入並に政府債務の元利拂に應じ得る能力は何れも究極の安定にとり極めて重要である。

余は今朝アメリカ大統領より國際通貨方策の提議に關する自國政府の立場を宣明した以下のごとき通達を接受した。余は今アメリカ代表部の首席としてではなく、アメリカ國務長官としてこれを公表せんとするものである。蓋し代表部はかかる純粹に財務省の事務である本問題につき未だ曾て職權を有したことがないからである。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

世界貿易の回復は手段において結果においても重要な原因である。この點においても亦暫定的な爲替の固定は眞の解答であり得ない。我々は寧ろ現在の輸入禁止制度を緩和し一國が有し他國が有しにせねばならぬ。會議は世界の經濟上の根本的疾患を良くし、更に進んで多分これを治癒するために召集されたものである。會議はこの努力から逸脱してはならぬ。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

余を以て卒直にいはしむればアメリカは今後一時代後において實現しようとするドルの調整の安定を確保することである。かく安定が確保された後にドル貨を求めてみるのである。この目標は一月乃至二月間ポンド貨乃至フラン貨に對するドル貨の比率を決定するよりも他の諸國にとつてより有益な筈である。我々の廣汎な目的は一切の國家の通貨の永久的安定にある。

國際政治日誌 七月二日 七月三日 七月四日 七月五日 七月六日 七月七日 七月八日

國際經濟會議

【七月三日】アメリカ大統領がハル氏を通じて通貨安定協定を拒否、會議停頓す。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。【七月三日】一分科委員會議六月迄休會。

國際經濟會議

決裂の危機

脱出の経緯

決裂の危機に瀕した國際經濟會議は最後の地位に...

コムミュニケ

午後九時國際經濟會議幹事部會終了...

國際經濟會議幹事部會は本日午後...

ルーズヴェルト大統領 爲替安定反對の理由

ワシントン七月五日(水) ルーズヴェルト大統領は國際經濟會議の決裂を...

安定を圖つた後初めて實現し得るところであるとして...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

爲替安定反對の理由

安定を圖つた後初めて實現し得るところであるとして...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

一、外國においては金を發券準備としてより國際爲替の媒介物として使用するべきだと...

幹事部會は全員一致を以て...

一、各分科委員會に對し出来る限り速かに會議を開き...

一、各分科委員會に對し出来る限り速かに會議を開き...

一、各分科委員會に對し出来る限り速かに會議を開き...

一、各分科委員會に對し出来る限り速かに會議を開き...

一、各分科委員會に對し出来る限り速かに會議を開き...

一、各分科委員會に對し出来る限り速かに會議を開き...

國際經濟日誌 七月二日(日) 七月三日(月) 七月四日(火) 七月五日(水) 七月六日(木) 七月七日(金) 七月八日(土) 七月九日(日) 七月十日(月) 七月十一日(火) 七月十二日(水) 七月十三日(木) 七月十四日(金) 七月十五日(土) 七月十六日(日) 七月十七日(月) 七月十八日(火) 七月十九日(水) 七月二十日(木) 七月二十一日(金) 七月二十二日(土) 七月二十三日(日) 七月二十四日(月) 七月二十五日(火) 七月二十六日(水) 七月二十七日(木) 七月二十八日(金) 七月二十九日(土) 七月三十日(日)

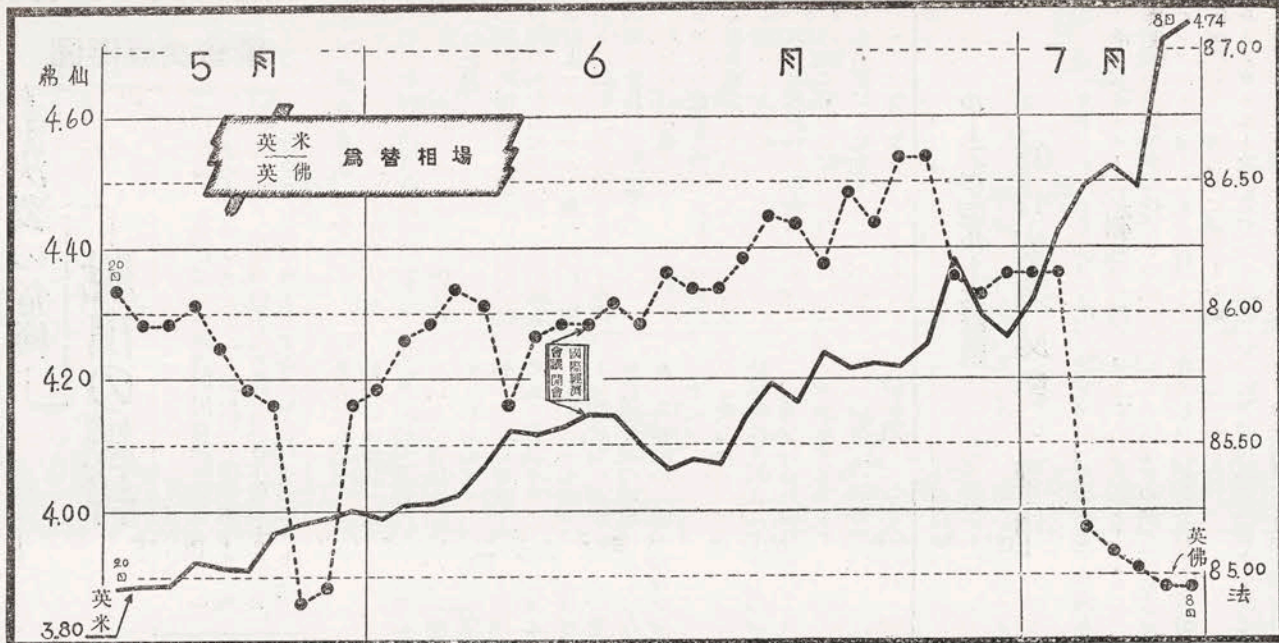
(昭和八年七月二日—八日發售)

議會濟經際國

金融第一分科委員會 議事繼續に決定

ロンドン 七月七日(金)
 通貨金融委員會第一(即時對策)分科委員會議は午前十一時四十分より午後一時四十分まで開會した。委員會議は開會の趣旨を説いて曰く

「昨日の幹部會の決議に基き當分の間如何なる問題を停止すべきかを決定し、最大限に議事を進行することを得しめることが得る目的である。」



チェムバーレン 英代表主張

次いでチェムバーレン委員長は委員會の議題六項目を順次に讀上げ、信用政策に言及したところイギリス委員チェムバーレン蔵相は直に異議を唱へ

「議題の各項目は極めて密接に相關しこれを別個に取扱ふことは出来ぬ。余は委員會今後の議事に拘らず議題表はその儘手をつけずに残存することが必要であると信ずる。蓋し委員會の全員一致を得ることが出来ない場合でも少くとも或る程度まで意見の一致を得ることが出来るだらうと考へる。これによつて議事に意義あらしめたい。」

通貨政策辯護

かくて午後一時一先づ散會した。午後四時十分會議再開、アメリカ委員カズンズ上院議員はボンネ佛蔵相の主張を反駁し、ルーズヴェルト大統領の通貨政策を辯護して曰く

「通貨金融委員會の問題解決には種々異つた方法を選ぶことが出来るやうがその方法の如何に拘らず國際經濟會議がその本来の目的を達成し得ない理由はない。又余はすべての國家がアメリカの例に倣ひ物價の吊上げに努力せんことを希望する。勿論物價吊上げの手段については種々意見の相違があらうが、かかる見解の相違が到底打ち克ち得ないものだと余の首肯し得ないところである。」

金本位 ブロックの立場

これに對しルーミア委員は議題を通貨問題と不可分の關係にある以外の他の問題に限るべきことを主張し、特に第五議題即ち國際債務問題は依然残して審議を進行すべきことを要請した。

次いでフランス委員ボンネ佛蔵相は例により周知の金本位ブロックの立場を強調して曰く

「アメリカが現在のごとく通貨安定問題に超然たる以上通貨金融委員會が如何に議事を進めるとも何等の業績をも期待し得ない。余は第五議題國際債務問題以外一切の議題を停止すべきことを主張する。フランス政府は國際經濟會議の成功を期するため全幅の協力を惜しまぬものであるが、會議の事業の成功には爲替思想を避けるため財界の安定を先づ實現せねばならぬ。爲替休戦は少くとも關稅と同様に重要である。しかしながらフランス政府はアメリカの新たな通貨政策上の實驗を同情と興味とを以て注視するものである。爲替安定を圖することはアメリカ政府の國內通貨政策に多少の障礙を與へるであらうことは否定出来ないが、アメリカの態度は通貨金融委員會のよつて立つ目的と相容れぬ。小麦、葡萄酒、木材等に關する小委員會の事業は今後も進行出来るであらうが通貨問題は目下のところ意見の相違と敵意の原因となるばかりであるから余はその討議に反對するものである。」

小國代表 交々起つて演説

次いでインド代表ストラコッチ氏がチェムバーレン氏の議事進行を支持する演説を行ったが、スイス代表ロシー氏及びオーストリア委員シラー氏は會議の一部繼續を述べた。更にオランダ委員ヒルシュフェルト氏、スペイン委員ドルエル氏、チエコスロヴァキア、ベルギー、ポルトガル、ポーランド、ドイツ、ノールウェー、ブルガリア、スウェーデンの各委員が交々起つて演説した。

英委員の動議 表決の結果

かくて我が深井委員は續いて立ち議事進行を主張して左のごとく述べた。

「日本代表部は本委員會が如何なる事項に就き協定の達成をなすことが出来るかを確めるため、全議題に亘つて議事を繼續し得ない理由を見出すに苦しむものである。」

最後に委員長チェムバーレンは議事を概括し

「余は唯今までの討議において會議を成功せしめんとする一般的な希望が強く表明されてゐることを看取した。よつて先づチェムバーレン委員の議事進行動議を表決に附したい。」

茲において各國委員は賛成を大聲に答へ表決を行った結果

賛成 二五票
 反對 一五票

動議の内容

可決されたチェムバーレン委員の動議は左のごとくである。

「通貨問題の原議題六項目即ち第一信用政策、第二物價水準、第三通貨變動の制限、第四爲替統制、第五債務問題、第六國際債務の再開問題中如何なる項目も審議より除外せず。但し到達すべき結論の何れに對しても留保若くは反對意見を附し得るものとす。」

因に表決に附した各國委員は全部で四十一ヶ國、内ソヴェート委員のみが「棄權」と答えた。

アメリカ代表部 満悦の態

右チェムバーレン委員の動議可決はヨーロッパ金本位ブロックの敗北となつた反面、アメリカ代表部は凱歌を奏したわけで大に歡迎してゐる。アメリカ首席代表ハル氏は左のごとく語つた。

「國際經濟會議が現在の危機を切り抜けることに失敗したならば今後この種の國際會議を召集することは全然不可能となつたであらう。アメリカ代表部は經濟會議が假令僅少な成果なりとも何等かの收穫を残して散會するものであれば經濟會議の結果は満足なものであると考へる。」

今後の態度

他方金本位ブロックの一方の雄コリン、オランダ首相は左のごとく語つた。

「金本位各國は今後通貨委員會の議事に参加しないことになるかも知れない。しかし經濟問題の方面では相當有用な事業をなす餘地があるであらう。」

經濟通商委員會の善後處置

ロンドン 七月七日(金)を休會することに決定した。

△態度決せず▽
 經濟通商委員會は六日の幹部會の決定に基き今後議事を進行すべき題目と休止すべき題目とを決定するため午前十一時半より非公開を以て開會、審議五十分の後散會した。所屬各分科委員會の事業に關し議事を繼續することに經濟通商委員會の決定したところは左の通りである。

第二分科委員會
 第三分科委員會
 學その他技術問題小委員會
 經濟通商委員會第一(商業政策)分科委員會は七日午後零時四十五分より非公開を以て開會し、審議一時間の後議事を進行するか否かを表決に附した結果八對六で議事停止に決定した。

△小委員會▽
 又經濟通商委員會第二分科委員會の内木材並に葡萄酒小委員會は左の通り決定した。

一、木材小委員會は審議を十月まで延期す。
 一、葡萄酒小委員會は事實上審議を完了し、禁酒反對運動を勧告する。

砂糖問題小委員會は七日午後三時三十分開會、目下サゾイ・ホテルにおいて開會中の國際砂糖會議の報告を接受するまで暫く議事を停止することに決定した。

審議可能の 議題表作製

ロンドン 七月八日(土)
 アメリカ代表部は本日ルーズヴェルト大統領より種々の回訓に接したがハル國務長官は經濟會議の進行を可能ならしむるため現在の狀態の下において經濟會議で審議し得る諸項目の表を作成、これを公表した。その内容は左のごとくである。

一、物價水準
 一、信用政策
 一、個々の對外債務問題
 一、生産者協定
 一、相互に有利な通商取引を阻害する無数の禁止並に制限
 一、報復關稅その他無数の經濟戰爭誘發の虞れある通商手段。

小麥統制四國協定の內容

ロンドン 七月五日(水)
 國際經濟會議經濟通商第二(生産販賣調整)分科委員會において審議中の小麥輸出統制案に關しアメリカ、カナダ、アルゼンチン及びオーストラリア四ヶ國間に協定が成立した旨本日正式に發表された。右意見一致點を列挙すると左のごとくである。

△小麥統制協定
 一、植付反別の制限並に輸出統制により小麥の國內滞留を一掃し小麥價格の引上げを圖る。
 一、植付反別の減少率は暫定的に一割五分とする。
 一、但し反別の縮減は各國の小麥生産總額によらず過去三ヶ年乃至五ヶ年における小麥輸出高を基準とする。
 ▲協定實現の方策

ヨーロッパ側の參加を要請

ロンドン 七月十日までにヨーロッパ諸國よりの回答を接受し得るものとみられる。

一、ソヴェート聯邦並にダニエーブ沿岸の諸國に對しては別に協定參加に關する諒解を求め、小麥消費國側に對しては生産制限の結果小麥の價格が騰貴した場合小麥關稅の引上げを行はざるやう要請する。

決議可能の 議題表作製

ロンドン 七月八日(土)
 アメリカ代表部は本日ルーズヴェルト大統領より種々の回訓に接したがハル國務長官は經濟會議の進行を可能ならしむるため現在の狀態の下において經濟會議で審議し得る諸項目の表を作成、これを公表した。その内容は左のごとくである。

一、物價水準
 一、信用政策
 一、個々の對外債務問題
 一、生産者協定
 一、相互に有利な通商取引を阻害する無数の禁止並に制限
 一、報復關稅その他無数の經濟戰爭誘發の虞れある通商手段。

フランス産業界

金は餘つて景氣昂らず

金の保有高で世界の地圖を色分けすると、金の大部分がアメリカとフランスに偏在してあることが判る。これは餘りに有名な話であるが、アメリカは今金本位を離脱してインフレ景氣の眞つ只中にある。フランスの金本位停止の臆測も今では常識化してしまつた。當局は飽くまで頑強るとは云つてゐるけれど、この際フランスの景氣を検討するのの一興であらう。

金準備九八%

フランス銀行の金準備が五百億フランを超えたといつては驚き、六百億フランを超えたといつては眼を圓くした。それは今は昔の話である。昨年六月初には遂に八百億フランを突破してその後益々増加の一方、多い時には八百三十億フランを超した。本年三月アメリカの金融恐慌で世界的に信用の動搖が起ると、フランスの金も流石に多少引揚げられたが、それでも八百億フラン以下にはならなかつた。六月以來又々増加を始めて、同十六日現在では八百一十一億八千九百九十九萬フランとなつてゐる。これに對する紙幣の流通高は八百二十九億九千九百九十九萬フラン、つまり九割八分近い兌換準備を有することになる。世界に中央銀行多しと雖もこれだけ豊かに金準備を持つてゐる國はない。ニューヨーク準備の支拂準備にしても本年六月廿一日現在で六割八分五厘、ドイツのライヒス・バンクの如きは六月廿三日現在で遂に準備率は一割以下といふ慘狀を呈してゐる。

資金は遊ぶ

然らばフランスの金融界は梗塞してゐるかといふに、決してさうとは考へられない。寧ろ金融は緩慢で市中金利も下り氣味を呈してゐる。即ち本年二月末には二歩六分、三月末には二歩六分、四月末には二歩六分、五月末には二歩六分、六月末には二歩六分となつてゐる。即ち二歩かつきりに下つてゐる。即ちそれは資金の需要が尠い證據である。

比較的金利高

然しアメリカさへもが金本位を離脱した。いくら金は多くても自己防衛上にはフランスとて離脱國の仲間入りをしてはならない。現にイングランド銀行の金利が二歩といふ低率となり、ニューヨークの準備が三歩半から二歩半といふ大幅の金利引下げを行つても、フランス銀行は一昨年十月以來の利率二歩半を引下げやうとはしてゐない。

株式社債發行高

株式社債發行高 (月平均、單位百萬フラン)
△株式
一九三〇年 五三三
一九三一年 四〇〇
一九三二年 四〇〇
一九三三年 四〇〇
△社債
一九三〇年 一、〇〇〇
一九三一年 一、〇〇〇
一九三二年 一、〇〇〇
一九三三年 一、〇〇〇

物價上らず

又、世界の物價指數表を前にして特異に感ぜられるのはフランスの低物價である。わが社入電の卸賣物價指數によれば日本ははじめアメリカ、イギリス、ドイツといづれも最近の物價は特に五月において顯著な騰勢を示したが、フランスだけは未だ騰勢に轉ぜず、左の通り下つた儘である。即ち
(一般統計局調査)
一九一四年 一〇〇
一九三〇年平均 一一〇
一九三一年同 九四
一九三二年同 八三
一九三三年同 七九
一九三四年同 七九
一九三五年同 七九
一九三六年同 七九
一九三七年同 七九
一九三八年同 七九
一九三九年同 七九
一九四〇年平均 七九

農産物が安い

物價の觀察において特に見逃してはならないのは農産物生産物價の下落が大なることである。元來フランスの景氣は農業によつて重大な影響を蒙る。蓋しフランス人口の中約五割までは農民であり、この意味において農業國の範疇を脱しないからである。今フランスにおける各種生産物の卸賣物價指數をみるに、農産物

株價も冴えず

一方パリ取引所に上場されてゐる株式の株價は最近些か上向き歩調にあるが、まだ昨年中の平均價格よりは下廻つてゐる。左に株式三百種の株價指數を掲げて見よ
(一般統計局調査、基準は一九一三年平均を一〇〇とす)
一九三〇年平均 四三七
一九三一年同 四三〇
一九三二年同 四二五
一九三三年同 四二五
一九三四年同 四二五
一九三五年同 四二五
一九三六年同 四二五
一九三七年同 四二五
一九三八年同 四二五
一九三九年同 四二五
一九四〇年平均 四二五

鐵道は大不振

更に不況を表現してゐるものは
(一般統計局調査)
一九三〇年平均 二二八
一九三一年同 二二八
一九三二年同 二二八
一九三三年同 二二八
一九三四年同 二二八
一九三五年同 二二八
一九三六年同 二二八
一九三七年同 二二八
一九三八年同 二二八
一九三九年同 二二八
一九四〇年平均 二二八

主要株相場

Table with columns for stock names and prices. Includes entries like 東部鐵道, フランス銀行, スエズ運河, etc.

貿易の逆調

三月末 三九、三〇〇
四月末 三〇、九五七
轉じてフランスの貿易に關して注意を喚起して置かう。フランスの貿易は一九二八年以來入超を示して來たが、殊にこの一、二年は入超額が大分増加した。而もこの逆調は現在の國際情勢の下においてはドル貨の下落と共に將來どんなに擴大されるかも知れない。この危惧があればこそ今度の國際經濟會議においてもフランス代表は徹頭徹尾爲替協定を以て會議の先決要件なりと主張してゐるのである。尤も昨年度の入超は一昨年よりは稍や少くなつてゐる。本年に入つてからもこの入超は續いてゐる。然しこれは世界的不況による貿易全體の後退と政府當局の高度化せる輸入防退策とを較量すれば決して改善を示したものと云はれない。

工業生産指數

Table showing industrial production indices for various sectors like 機械工業, 金屬工業, 紡織工業, 自動車, etc.

鐵鋼界好望

この生産指數の改善を如實にみるため先づフランスの鐵鋼生産高をみやう。
本年第一四半期(一、二、三)の鐵鋼及鋼鐵生産高は昨年同様に比して餘り華々しい増加ではないが兎も角も鐵鋼に於て五萬トン、鋼鐵に於て九萬トンの増加である。(單位千トン)
本年 一、四〇〇
昨年 一、三〇〇

自動車も殖える

鐵鋼界が見直すにはその註文先たる自動車工業が旺とならねばならないが、フランスの自動車生産は本年に入つて健實に増加しつゝある。殊に三月の生産高が二萬二千臺となり、昨年の月平均一萬六千臺、一昨年の一萬九千臺を突破したことは注目を惹く。
一九三〇年月平均 一、九二五
一九三一年同 一、六〇〇
一九三二年同 一、六〇〇
一九三三年一月 一、四一七

貿易獨裁權

フランス下院委員會
賦與法案否決
パリ、七月三日(月)
フランス政府は二日夜下院に對し貿易政策に關しては豫め議會の協賛を必要とせず大統領令を以て自由にこれを變更し得る權限を政府に賦與する法案を提出したが、下院關稅委員會はこれを否決した。茲において政府は更に六十種に及ぶ輸入品目の關稅引上案を提出し、これは主としてドイツに對する報復の見地から選ばれたものである。

回復の兆

かくて兎も角もフランスの一般産業界は最近回復を示しつゝある。どちらかと言へばフランスは世界何れの國よりも遅く恐慌の影響を受けた。それは一九三一年に徴候を表はし、三二年に至つて完全にその全貌を現した。而も三二年の下半年以來は生産の上にも早くも改善の跡がみられ本年に入つて引續き回復への途を辿つてゐるのである。フランス經濟全體としては勿論未だはつきりした改善とは言へない。けれどもフランスも追々不景氣の圈内から抜け出しさうになつてゐるとは言へるであらう。

工業生産改善

以上見渡したところではわれ等は不況を否定する根據を殆ど拾ふことが出来なかつた。けれども最後にフランスの工業生産に視角を轉じて茲に始めて改善の萌しをみる事が出来る。即ちフランス一般統計局發表の綜合生産指數は本年一月既に一九三一年の水準を回復し、三月に至つて一〇四を示し昨年同期より六ポイントの増加をみせてゐる。

アメリカ 卸賣物價指數

ニュージャージー州七月三日(月)
 ダン・エド・ブラッドストリ
 ト商會調査、七月一日現在にお
 けるアメリカの卸賣物價は前月よ
 り〇ドル三一五九騰貴して八ドル
 三三三三となつた。

△備考 右は重要商品九十六種の
 一封度當り平均相場である。

各年七月	最近十二ヶ月
一九三三年	三〇・六六
一九三二年	三〇・六六
一九三一年	三〇・六六
一九三〇年	三〇・六六
一九二九年	三〇・六六
一九二八年	三〇・六六
一九二七年	三〇・六六
一九二六年	三〇・六六
一九二五年	三〇・六六
一九二四年	三〇・六六
一九二三年	三〇・六六
一九二二年	三〇・六六
一九二一年	三〇・六六
一九二〇年	三〇・六六
一九一九年	三〇・六六
一九一八年	三〇・六六
一九一七年	三〇・六六
一九一六年	三〇・六六
一九一五年	三〇・六六
一九一四年	三〇・六六
一九一三年	三〇・六六
一九一二年	三〇・六六
一九一一年	三〇・六六
一九一〇年	三〇・六六
一九〇九年	三〇・六六
一九〇八年	三〇・六六
一九〇七年	三〇・六六
一九〇六年	三〇・六六
一九〇五年	三〇・六六
一九〇四年	三〇・六六
一九〇三年	三〇・六六
一九〇二年	三〇・六六
一九〇一年	三〇・六六
一九〇〇年	三〇・六六

ドイツ六月末 卸賣物價指數

ベルリン 七月六日(木)
 ドイツ聯邦統計局發表、六月末
 現在におけるドイツの卸賣物價指
 數は九三・〇で前月に比し一ポイ
 ント方の昂騰である。

△備考 右は一九一三年を基準一
 〇〇とした指數で、一九二四年
 以降は商品四百種を基礎として
 算出されてゐる。

各年平均	最近十二ヶ月
一九一四年	一〇〇・〇
一九一五年	一〇〇・〇
一九一六年	一〇〇・〇
一九一七年	一〇〇・〇
一九一八年	一〇〇・〇
一九一九年	一〇〇・〇
一九二〇年	一〇〇・〇
一九二一年	一〇〇・〇
一九二二年	一〇〇・〇
一九二三年	一〇〇・〇
一九二四年	一〇〇・〇
一九二五年	一〇〇・〇
一九二六年	一〇〇・〇
一九二七年	一〇〇・〇
一九二八年	一〇〇・〇
一九二九年	一〇〇・〇
一九三〇年	一〇〇・〇
一九三一年	一〇〇・〇
一九三二年	一〇〇・〇
一九三三年	一〇〇・〇

生活費指數

ベルリン 七月三日(月)
 ドイツ聯邦統計局調査、六月の
 ドイツ生活費指數は一九九で前月
 に比し一ポインツの騰貴である。

△備考 右は七十二行政區に於け
 る食料、衣服、家賃、燃料、照
 明其他生活必需品に就き一九一
 三年十月より一九一四年六月を
 基準一〇〇として算出したもの
 である。

各年六月	最近數ヶ月
一九二四年	一九九
一九二五年	一九九
一九二六年	一九九
一九二七年	一九九
一九二八年	一九九
一九二九年	一九九
一九三〇年	一九九
一九三一年	一九九
一九三二年	一九九
一九三三年	一九九

ドイツ六月末 失業者數

ベルリン 七月八日(土)
 ドイツ労働紹介及び失業保險局
 の發表によると六月末のドイツ失
 業者數は四百八十五萬六千人で五
 月中に比し十八萬三千人の減少を
 示した。

△備考 (單位千人)

本年六月末	五百四十二
七月同	五百三十二
八月同	五百三十二
九月同	五百三十二
本年一月同	六百〇四
二月同	六百〇四
三月同	六百〇四
四月同	六百〇四
五月同	六百〇四
六月同	六百〇四
本年一月同	六百〇四
二月同	六百〇四
三月同	六百〇四
四月同	六百〇四
五月同	六百〇四
六月同	六百〇四

景氣指針

アメリカ 電力生産高
 ニュージャージー州七月六日(木)
 エジソン電氣協會發表、七月一
 日(土)に終る一週間のアメリカ
 電力生産高は十六億五千六百萬キ
 ロワット時であつた。

△備考 (單位千キロ)
 六月十七日迄一週間 一、五八〇、〇〇〇
 廿四日迄同 一、五八〇、〇〇〇
 七月一日迄同 一、五八〇、〇〇〇
 一九三二年同期 一、五八〇、〇〇〇
 一九三一年同期 一、五八〇、〇〇〇

ニューヨーク商品取引所 新社屋で正式に開業す

ニューヨーク七月五日(水)十一名に上るが、これ等會員は從
 ニュージャージー州のナショナル生糸
 取引所を初めとして皮革、ゴム及
 び金物の三取引所をも合併して成
 立したニューヨークの商品取引所
 (Commodity Exchange Inc.)は本
 日から愈々新社屋において生糸、
 皮革、ゴム及び金物の定期取引を
 開始することとなり、こゝに以上
 各種商品の取引所合併は名實共に
 その形態を備へるに至つた。その
 開場式の祝辭演説中最も目立つた
 のはニューヨーク株式取引所會頭
 リチャード・ホイットニー氏の演
 説であつたが、同氏は新取引所は
 「株式取引所の弟である」と前提し
 「新取引所がその目的及び理想の
 達成のため株式取引所の助力を必
 要とするやうな場合、株式取引所
 は喜んで協力し得る用意がある」
 旨を披露した。

なほ新取引所の會員數は一千三
 百と推定される。(單位千ドル)

アメリカ五月中の 鐵道收入額

アメリカ鐵道經濟調査局調査、
 五月中の同國主要鐵道收入は左の
 ごとくである。(單位千ドル)

本年	去年同期
五月	二、五八〇
四月	二、五八〇
三月	二、五八〇
二月	二、五八〇
一月	二、五八〇
本年	去年同期
五月	二、五八〇
四月	二、五八〇
三月	二、五八〇
二月	二、五八〇
一月	二、五八〇

鐵道貨物 輸送貨車數

ニューヨーク七月八日(土)
 アメリカ鐵道協會發表、七月一
 日(土)を以て終る一週間のアメリ
 カ鐵道貨物輸送貨車數は六十三萬
 四千車であつた。

△備考
 六月十七日迄一週間 六三、〇〇〇
 廿四日迄同 六三、〇〇〇
 七月一日迄同 六三、〇〇〇
 一九三二年同期 六三、〇〇〇
 一九三一年同期 六三、〇〇〇
 一九三〇年同 六三、〇〇〇

株式市況

ニューヨーク七月七日(金)
 ニュージャージー州大統領が爲替安
 定を拒絶し、政府が愈々本腰を入
 れて物價昂上策遂行に決定したの
 を移して俄然熱狂的買氣擡頭し、
 週初め相場は暴騰を演じた。しか
 し相場が急騰すると大量の利喰賣
 りも出てきた。一方國際經濟會議
 の成行きは市場に相當の懸念を興
 へてきたが、利喰賣物は良く消
 化されてきた。かくて市場は中頃
 一時氣迷ひの商況を呈したが、そ
 の後ドル貨の暴落、インフレーション
 再燃と共に諸株は鐵道株を筆頭に
 再び強調を呈するに至つた。

△備考
 六月十七日迄一週間 六三、〇〇〇
 廿四日迄同 六三、〇〇〇
 七月一日迄同 六三、〇〇〇
 一九三二年同期 六三、〇〇〇
 一九三一年同期 六三、〇〇〇
 一九三〇年同 六三、〇〇〇

上場株式統計

ニューヨーク七月六日(木)
 ニュージャージー州株式取引所發表、
 七月一日現在の同取引所上場株總
 數及びその價格並に一株當りの平
 均價格は左の通りである。

上場株式總數	一、三三〇、〇〇〇
平均價格	一、三三〇
一株當り平均價格	一、三三〇
一株當り平均價格	一、三三〇
一株當り平均價格	一、三三〇

株式仲買貸付

ニューヨーク七月七日(金)
 ニュージャージー州株式取引所發表に
 よれば六月末現在の同取引所仲買
 貸付高は合計七億八千萬ドルに達
 した。右は前月末に比し一億二億
 五千二百萬ドルの増に當り、實
 際に一昨年十月末の最高記録で
 ある。これは最近株式市場におけ
 る思惑取引の旺盛を物語る一證左
 とみられてゐる。

△備考
 一九三二年六月末 一、三三〇、〇〇〇
 一九三一年十月末 七、六〇〇、〇〇〇

ロンドン 株式市況

ロンドン七月六日(木)
 今週のロンドン株式市場におい
 ては經濟會議不安に拘らず取引著
 しく増大し、特に思惑的の株式が
 報を移して主要工業株は一段と
 引立ち、鐵道株亦いづれも強調を
 呈した。尤も優等證券類やインデ
 ックス債並に外國證券類は多少不味を
 呈した。これは買氣がこれ等證券
 以外の方面に注がれたからである
 しかしドイツ公債は週末手堅くな
 った。支那公債及び日本公債は
 概して強調に推移した。鐵道株は
 減退した。週末はゴム相場に伴
 れて依然堅りしてゐる。

卸賣物價指數 (新聞聯合社調査)

日	英	米	獨	佛
1920年平均	259.6	233.2	204.2	103
26年同	178.9	143.2	141.4	134.4
27年同	169.8	137.6	138.7	137.6
28年同	170.9	135.1	144.2	140.0
29年同	166.2	127.2	137.5	137.2
30年同	136.8	106.8	116.6	124.6
31年同	115.6	89.3	95.1	110.9
32年同	121.7	86.0	77.0	96.3
32年 5月	113.6	83.3	72.5	96.4
32年 6月	110.6	80.9	73.2	96.2
32年 7月	111.6	82.7	73.8	95.9
32年 8月	117.8	85.2	77.9	94.8
32年 9月	126.5	88.1	79.0	94.8
32年 10月	127.8	85.3	75.6	94.0
32年 11月	134.5	85.6	74.7	94.0
32年 12月	139.5	84.1	73.7	92.0
33年 1月	139.8	84.2	70.9	91.0
33年 2月	135.8	82.7	69.0	92.0
33年 3月	134.1	82.3	71.0	91.0
33年 4月	133.2	84.5	75.8	91.0
33年 5月	133.6	87.5	87.1	92.0
33年 6月	135.8	89.4	90.5	93.0

▲基準 1913年平均を100とする。但しフランスは1914年平均を100とする。

△日本銀行調査毎月下旬發表
 △イギリス統計局毎月發表
 △アメリカ統計局毎月發表
 △ドイツ統計局毎月發表
 △フランス統計局毎月發表
 △オランダ統計局毎月發表
 △ベルギー統計局毎月發表
 △スイス統計局毎月發表
 △イタリア統計局毎月發表
 △スペイン統計局毎月發表
 △ポルトガル統計局毎月發表
 △ギリシャ統計局毎月發表
 △トルコ統計局毎月發表
 △インド統計局毎月發表
 △中国統計局毎月發表
 △日本統計局毎月發表

金 融

ロンドン

金本位復歸
は究極の目的
ロンドン七月四日(火)
イギリス下院四日午後の質問時

金本位復歸

ロンドン七月五日(水)
為替は頗る手堅い。
アメリカ
金移動統計
ニューヨーク七月六日(木)

ロンドン

為替市況

▲磅防戦買
ロンドン七月五日(水)
は國際經濟會議が重大暗礁に乗上

▲磅防戦買
ロンドン七月五日(水)
は國際經濟會議が重大暗礁に乗上

ロンドン

英債權者異議
ロンドン七月五日(水)
ドイツ國立銀行のトランスファ

ロンドン

銀塊

ロンドン七月五日(水)
今週のロンドン銀塊市況に關し

ロンドン

銀塊市況

ロンドン七月五日(水)
今週のロンドン銀塊市況に關し

今週のロンドン銀塊市況に關し

ロンドン

ドルの金價値七十五仙半
ニューヨーク七月三日(月)
ドルは正に七五・五〇金セントに

ロンドン

為替市況

ニューヨーク七月七日(金)
ドルは正に七五・五〇金セントに

ロンドン

為替市況

ニューヨーク七月七日(金)
ドルは正に七五・五〇金セントに

ドルは正に七五・五〇金セントに

ロンドン

金銀塊輸出入額
ロンドン七月七日(金)
(七月六日迄一週間、單位千磅)

ロンドン

金銀塊輸出入額

ロンドン七月七日(金)
(七月六日迄一週間、單位千磅)

ロンドン

金銀塊輸出入額

ロンドン七月七日(金)
(七月六日迄一週間、單位千磅)

ロンドン七月七日(金)
(七月六日迄一週間、單位千磅)

ロンドン

手形交換高
ニューヨーク七月八日(土)
ニューヨーク七月八日(土)

ロンドン

手形交換高

ニューヨーク七月八日(土)
ニューヨーク七月八日(土)

ロンドン

手形交換高

ニューヨーク七月八日(土)
ニューヨーク七月八日(土)

ニューヨーク七月八日(土)
ニューヨーク七月八日(土)

ロンドン

銀行金買入
ロンドン七月三日(月)
イングランド銀行は本日一千ポ

ロンドン

銀行金買入

ロンドン七月三日(月)
イングランド銀行は本日一千ポ

ロンドン

銀行金買入

ロンドン七月三日(月)
イングランド銀行は本日一千ポ

ロンドン七月三日(月)
イングランド銀行は本日一千ポ

ロンドン

金物市況
ロンドン七月七日(金)
八月渡物に注がれてゐる。

ロンドン

金物市況

ロンドン七月七日(金)
八月渡物に注がれてゐる。

ロンドン

金物市況

ロンドン七月七日(金)
八月渡物に注がれてゐる。

ロンドン七月七日(金)
八月渡物に注がれてゐる。

ロンドン

金物市況
ロンドン七月七日(金)
八月渡物に注がれてゐる。

ロンドン

金物市況

ロンドン七月七日(金)
八月渡物に注がれてゐる。

ロンドン

金物市況

ロンドン七月七日(金)
八月渡物に注がれてゐる。

ロンドン七月七日(金)
八月渡物に注がれてゐる。

(昭和八年七月二日—八日發售)

日本綿業の

労働條件 門野氏ロンドン。タイムズ紙に寄書。ロンドン 七月三日(水)

イラクが日本へ服地發註

イラクが日本へ服地發註 七月五日(水) 代表筋では五日次のごとく説明

生糸

生糸 生糸市況 ニューヨーク 七月六日(木) ニューヨーク七月六日(木)

砂糖

砂糖市況

砂糖市況 ニューヨーク 七月七日(金) 粗糖 市況は區々であつたが、

シカゴ小麦市況

シカゴ小麦市況 シカゴ 七月七日(金) 今週のシカゴ小麦市場は初め

小麥

小麥 小麥市況 リヴァプール 七月八日(土) リヴァプール七月八日(土)

ゴム

ゴム市況 ロンドン 七月七日(金) 今週のロンドン・ゴム市場は種

油

油 油脂市況 ロンドン 七月八日(土) 轉賣物もあつたが

船

船 海運市況 ロンドン 七月四日(火) 各方面から可成りの需要があつ

ゴム輸出額 シンガポール七月四日(火)

六月末までの

六月末までの ジャワ糖賣約高 スラバヤ 七月三日(月)

アメリカ六月中の

アメリカ六月中の 生糸需給統計 ニューヨーク七月五日(水)

アメリカ五月中の

アメリカ五月中の 廣幅絹布賣行 ニューヨーク七月七日(金)

上海生糸相場 七月三日(月) 東洋品バルク積、英國又は北

六月末までの

六月末までの 砂糖消費高 ヨーロッパ五月迄の

六月末までの

六月末までの シカゴ小麦市況 シカゴ 七月七日(金)

六月末までの

六月末までの 小麥市況 リヴァプール 七月八日(土)

六月末までの ゴム市況 ロンドン 七月七日(金)

六月末までの

六月末までの 油市況 ロンドン 七月八日(土)

六月末までの

六月末までの 船市況 ロンドン 七月四日(火)

六月末までの 船市況 ロンドン 七月四日(火)

國際金融・金銀塊及重要商品週統計

(昭和八年七月二日—八日發售)

アメリカ 通貨及金融状態

(聯邦準備銀行並に關係諸統計による。7月5日現在、單位百萬ドル)

前年同期	
金保有高	4,318 3,922
通貨流通高	5,752 5,775
準備銀行	182 500
割引手形	23 77
同買入手形	1,995 1,801
仲買人貸付高	858 333

【備考】	金保有高	通貨流通	手形証券	仲買貸付
6月21日	4,317	5,696	2,186	775
28日	4,318	5,675	2,174	764
7月5日	4,318	5,752	2,200	858

アメリカ 聯邦準備週報

(7月5日現在、單位百萬ドル)

前年同期	
▲資産總額	6,497 5,732
金準備	3,549 2,578
内聯邦準備券に對する準備	2,812 1,988
割引手形	182 500
買入手形	23 77
政府證券	1,995 1,801
▲負債總額	6,497 5,732
聯邦準備券流通高	3,115 2,868
預金	2,451 2,045
内加盟銀行勘定	2,219 1,963
▲支拂準備率	68%4 56%3

【備考】	金準備	準備券流通高	預金	準備率(%)
6月21日	3,533	3,090	2,487	68.5
28日	3,544	3,061	2,510	68.8
7月5日	3,549	3,115	2,451	68.4

フランス 銀行週報

(6月30日現在、單位百萬フラン)

前年同期	
金準備	81,243 82,317
紙幣流通高	84,708 82,710
準備率	95%9 99%5

【備考】	金準備	流通高	準備率(%)
6月16日	81,181	82,999	97.8
23日	81,244	82,591	98.4
30日	81,243	84,709	95.9

アメリカ準備 加盟銀行勘定

(6月28日現在、單位百萬ドル)

前年同期	
投資並に貸出	16,665 18,754
準備に對する預金	1,697 1,584
當座預金	10,741 10,925
定期預金	4,406 5,542

【備考】	投資貸出	對準備預金
6月14日	16,521	1,709
21日	16,305	1,627
28日	16,665	1,697

アメリカ準備 加盟銀行勘定 (續)

前年同期	
▲資産之部▲	
拂込未済	15,000 15,000
資本金	476,824 499,904
現金及地金	425,070 429,066
其他	51,753 70,837
割引手形	640,142 723,289
政府法	22,000 22,000
政府一	2,924 75,467
貸付金	27,227 30,063
外國爲替	103,754 69,326
公債	422,686 117,533
代理店勘定	78,487 194,795
政府勘定	40,389 38,188
特殊現金	
小額紙幣準備	11,260 11,380
其他	29,524 17,319
▲合計	1,870,220 1,814,268

イングランド 銀行週報

(7月5日現在、單位千ポンド)

前年同期	
政府預金	16,200 20,947
其他預金	142,200 115,164
内銀行	92,300 80,923
其他	49,900 34,241
政府證券	75,700 67,627
其他證券	28,600 41,238
内割引及貸付	16,400 14,991
證券	12,200 26,247
紙幣及金銀貨	72,200 45,286
金地金在荷	191,000 136,965
イングランド銀行券流通高	378,800 366,679
預金準備割合	45%57 33%19

【備考】	諸預金	諸證券	準備金
6月21日	159,8	100,5	77,3
28日	161,4	103,9	75,5
7月5日	158,4	104,3	72,2

日本銀行週報

(日本銀行7月4日發表、單位千圓)

前年同期	
發行高	1,230,707 1,086,902
正貨準備	425,069 429,065
保證準備	
公債	361,017 120,855
政府證券	22,000 94,542
證券	143,834 92,286
手形	278,786 350,152
合計	805,638 657,836

【備考】	金準備	準備券流通高	預金	準備率(%)
6月21日	189,3	372,0	48	
28日	190,6	375,1	47	
7月5日	191,0	378,8	46	

日本銀行週報 (續)

▲負債之部▲

前年同期	
資本金	60,000 60,000
積立金及損益金	136,571 117,101
發行兌換銀行券	1,258,238 1,066,634
政府預金	225,503 354,175
當座預金	79,834 67,858
其他	145,668 286,317
一般預金	85,998 76,115
小額紙幣準備	11,260 11,380
其他	92,648 128,861
▲合計	1,870,220 1,814,268

日本銀行週報 (續)

▲資産之部▲

前年同期	
現金及地金	476,824 499,904
金貨及金地金	425,070 429,066
其他	51,753 70,837
割引手形	640,142 723,289
政府法	22,000 22,000
政府一	2,924 75,467
貸付金	27,227 30,063
外國爲替	103,754 69,326
公債	422,686 117,533
代理店勘定	78,487 194,795
政府勘定	40,389 38,188
特殊現金	
小額紙幣準備	11,260 11,380
其他	29,524 17,319
▲合計	1,870,220 1,814,268

日本銀行週報 (續)

▲資産之部▲

前年同期	
現金及地金	476,824 499,904
金貨及金地金	425,070 429,066
其他	51,753 70,837
割引手形	640,142 723,289
政府法	22,000 22,000
政府一	2,924 75,467
貸付金	27,227 30,063
外國爲替	103,754 69,326
公債	422,686 117,533
代理店勘定	78,487 194,795
政府勘定	40,389 38,188
特殊現金	
小額紙幣準備	11,260 11,380
其他	29,524 17,319
▲合計	1,870,220 1,814,268

ライヒス 銀行週報

(6月30日現在再録、單位百萬マルク)

前年同期	
兌換準備額	274 962
内金準備	189 832
外國爲替	85 130
紙幣流通高	3,482 3,984
準備率	7%9 24%1

【備考】	兌換準備	金準備	外國爲替	流通高
6月15日	349	264	85	3,284
23日	304	223	81	3,200
30日	274	189	85	3,482

インド政府 通貨週報

(6月30日現在、單位十萬ルーピー)

前年同期	
紙幣流通高	176,56 170,85
銀塊在印	103,42 111,88
銀塊在外	— —
金塊在印	29,06 10,78
金塊在外	— —
印度政	44,06 48,19
府證券	— —
英國政	— —
府證券	— —
爲替手形	— —

【備考】	流通高	在印銀	在外銀
6月15日	175,66	102,77	—
22日	175,74	102,85	—
30日	176,56	103,42	—

上海銀在荷高

(7月6日現在)

前年同期	
上海市	138,700千兩 88,700千兩
中總在荷高	271,000千元 216,700千元
内支那	45,500千兩 18,000千兩
銀行手形	182,300千元 184,600千元

【備考】	流通高	在印銀	在外銀
6月15日	28,90	—	43,98
22日	29,06	—	43,82
30日	29,06	—	44,06

上海銀輸出入額

(7月6日迄一週間)

前年同期	
△輸出	— 178
銀塊(本)	— —
兩銀(千兩)	1,090 —
弗銀(千元)	— 3,940
△輸入	— 513
銀塊(本)	620 2,400
兩銀(千兩)	— —
弗銀(千元)	3,750 400

【備考】	本	千兩	千元
6月22日	輸	—	3,960
29日	輸	687	1,610
7月9日	出	—	1,090

上海銀輸出入額 (續)

前年同期	
△輸出	— 178
銀塊(本)	— —
兩銀(千兩)	1,090 —
弗銀(千元)	— 3,940
△輸入	— 513
銀塊(本)	620 2,400
兩銀(千兩)	— —
弗銀(千元)	3,750 400

【備考】	本	千兩	千元
6月22日	輸	—	3,960
29日	輸	687	1,610
7月9日	出	—	1,090

アメリカ 棉花統計

(ニューヨーク棉花取引所發表、7月7日迄今季累計、單位千噸)

前年同期	
出廻高	13,525 14,630
米國紡績	5,718 4,845
引渡高	— —
輸出高	8,008 8,496
内日本	1,564 2,255
支那	287 1,064
英國	1,424 1,265
ドイツ	1,853 1,574
ニューヨーク在荷	178 204
アメリカ在荷	4,700 4,933
各國棉世	8,789 9,040
界在荷	— —
内米棉	6,932 7,092
世界各國紡績	13,388 12,766
米棉引渡高	— —

【備考】	出廻	引渡	輸出
6月23日	221	223	137
30日	171	179	144
7月7日	184	149	159

世界紡績米棉引取高

(ニューオーリンズ棉花取引所、7月7日發表、單位千噸)

前年同期	
今週	376 (前週 373)
▲リヴァプール米棉在荷	今週 429 (前週 424)

【備考】	對日輸出	紐育在荷	米國在荷
6月23日	15	197	4,969
30日	36	188	5,823
7月7日	11	178	4,700

エジプト 棉花統計

(アレキサンドリア棉花取引所發表、6月9日迄今季累計再録、單位千カンター)

前年同期	
入荷高	4,914 6,545
輸出高	5,313 6,553
在荷高	2,828 4,047

【備考】	入荷	輸出	在荷
6月15日	5	100	3,113
22日	9	173	2,950
29日	3	122	2,828

ボンベイ 棉花統計

(ボンベイ棉花取引所發表、昨年9月1日より本年7月6日迄累計、單位千噸)

前年同期	
入荷高	2,863 1,949
輸出高	— —
歐洲	351 129
支那	93 201
日本	1,015 481
其他	23 36
計	1,482 847
在荷高	869 826

【備考】	入荷高	在荷高
6月22日	41	907
29日	22	877
7月6日	35	869

ボンベイ 棉花統計 (續)

前年同期	
入庫高	21,881 35,160
出庫高	28,410 18,963
内輸出	26,180 12,264
市内へ搬出	2,230 6,699
在庫高	222,575 185,994

【備考】	入荷高	在荷高
6月22日	41	907
29日	22	877
7月6日	35	869

キューバ 砂糖統計

(ウレイト・グレー商會、7月1日調、單位トン)

今季累計		前年同期	
作業中工場	—	—	—
舊糖持越高	1,616,684	1,649,795	—
新糖生産高	1,995,100	2,602,900	—
新舊糖輸出高	974,600	1,258,600	—
同全島在荷	2,637,100	2,921,593	—

【備考】	持越高	生産高
6月17日	16,167	1
30日	16,167	—
7月1日	16,167	—

イギリス ゴム統計

(ロンドンゴム協會發表、本年一月以降累計、單位トン)

本年累計		前年同期	
入荷高	26,128	23,059	—
引取高	20,121	41,902	—
在荷高	43,748	50,659	—

【備考】	入荷	引取	在荷
6月17日	1,177	539	43,361
24日	1,401	719	44,043
7月1日	1,396	1,691	43,748

大連埠頭 特産物荷動統計

(6月26—30日、單位キロトン)

本年累計		前年同期	
入荷高	17,119	13,657	—
引取高	12,615	12,806	—
在荷高	59,560	58,569	—

【備考】	入荷	引取	在荷
6月17日	1,307	541	59,326
24日	342	396	59,272
7月1日	697	409	59,560

大連埠頭 特産物荷動統計 (續)

本年累計		前年同期	
入庫高	21,881	35,160	—
出庫高	28,410	18,963	—
内輸出	26,180	12,264	—
市内へ搬出	2,230	6,699	—
在庫高	222,575	185,994	—

【備考】	入荷高	在荷高
6月22日	41	907
29日	22	877
7月6日	35	869

大連埠頭 特産物荷動統計 (續)

本年累計		前年同期	
入庫高	13,528	39,170	—
出庫高	20,432	25,124	—
内輸出	18,151	19,768	—
市内へ搬出	2,281	5,356	—
在庫高	215,671	200,040	—

【備考】	入荷高	在荷高
6月22日	41	907
29日	22	877
7月6日	35	869

爲替強調と電力業への影響

八日の東京爲替市況は外電高に追随して對米爲替は正金のアクセプタンスレートも二十八ドル四分の一と五ポインツ引上げられ、市場レートも寄付早々これ五ポインツ高の二十八ドル八分七厘の賣り配となり、買手總見送りの態となつた。そこへ輸出ビルの出廻つて引値は賣りレート二十九ドルに躍進し二十九ドル丁度賣り二十九ドル二分の一買ひ配であつた。

米日爲替の強調に關聯して對米生糸輸出の前途は今春來の好調を保持する否かが問題視されるに至つた。昨年以降の本邦品の對外輸出旺盛は素より圓爲替安を最も有力な要素としてゐるが、最近における生糸輸出の活況は稍やその事情を異にしてゐる。即ちアメリカカにおけるインフレーションを起すとする同國の物價高が金から物への轉換となり、生糸相場は奔騰を續け四月以降のニューヨークにおける生糸集積状態は近年にみない外債を有し年々その利拂に苦しむ、存外伸縮商状を呈した。金利安を背景として大勢未だ買餘地があるとしても目先一押しなければ活潑な買氣は期待薄であらう。

電力業者は、米日爲替の著しい回復は莫大な利益を齎すと見做し、電力會社は爲替差損金の莫大なる打撃から脱却する譯であるが、我が國貿易業をはじめ各種産業の衰

生糸輸出好調

米日爲替の強調に關聯して對米生糸輸出の前途は今春來の好調を保持する否かが問題視されるに至つた。昨年以降の本邦品の對外輸出旺盛は素より圓爲替安を最も有力な要素としてゐるが、最近における生糸輸出の活況は稍やその事情を異にしてゐる。即ちアメリカカにおけるインフレーションを起すとする同國の物價高が金から物への轉換となり、生糸相場は奔騰を續け四月以降のニューヨークにおける生糸集積状態は近年にみない外債を有し年々その利拂に苦しむ、存外伸縮商状を呈した。金利安を背景として大勢未だ買餘地があるとしても目先一押しなければ活潑な買氣は期待薄であらう。

電力業者浮ぶ

米日爲替の著しい回復は莫大な利益を齎すと見做し、電力會社は爲替差損金の莫大なる打撃から脱却する譯であるが、我が國貿易業をはじめ各種産業の衰

東株科學

七月初一週

副期的低金利に一部インフレ期待から健全な事業株の循環買ひが再現し、漸次活氣を加へて來た。しかし國際經濟會議がアメリカの物價昂上方針と金本位を固守せんとするヨーロッパ諸國との衝突となつて決裂の危機に瀕したことや北滿鐵道讓渡問題が蘇滿兩國の對立によつて停頓状態となつたこと等國際關係の前途懸念並に爲替の續々騰騰のため警戒人氣が濃厚であつた。これがため市場においては雜株の強調に拘らず主力株の買氣が注されるとともに保險的買物現は

六月下旬 綿業統計

綿糸輸出高 (單位俵)

品名	本年	前年
滿洲	7,212	4,335
支那	2,155	7,000
香港	7,791	5,750
關東	1,720	3,900
英印	9,137	24,010
アフリカ	2,200	7,200
其他	5,420	2,900
合計	33,335	54,100

阪神棉花在荷高 (單位俵)

品名	本年	前年
印度棉	1,670	1,670
支那棉	1,930	2,000
エジプト棉	4,710	4,710
アフリカ棉	4,710	4,710
ラングン棉	4,710	4,710
合計	13,730	13,730

綿三綾生産

九月分割當決定

綿織物聯合會では七月七日大阪共販組合に商議を開き綿三綾の九月分生産割當について協議したが議論沸騰結局五十萬反とし各社の自由裁量を認めることに決定した。委員会は引續き刻下の不況對策について意見の交換を行つた。

加工綿布

輸出増加

日本綿織物工業並に同業組合聯合會調査によれば本年上半期における加工綿布の輸出高は合計四億四千三百二十四萬四千平方ヤードと前年同期に比し一億三千六百十萬平方ヤード、即ち四割四分の増加を示した。加工綿布の輸出は支那、英領インドは減退したが

綿布遂に輸出の王座に登る

我が輸出綿布の海外飛躍は昨來の爲替安によつて特に顯著となり、これがため世界各國は一齊にその流入阻止運動として關稅の引上げを斷行しイギリスのごときは關稅引上げばかりでなく通商條約の破棄まで斷行して徹底的に日本品驅逐に狂奔しつゝある状態である。然るに我が輸出綿布の海外進出力はこれら障礙をも容易に乗り越へて遂に本年上半期においては次のごとく輸出綿布の合計は一億八千二百八十八萬圓を示して永年我が輸出貿易の王座を執した生糸の輸出高を凌駕して貿易界に一紀元を劃した。(單位千圓)

國産毛布

單純化決定

國産毛布の現在における生産額

六月下旬 綿糸生産高

大日本紡績聯合會調査、六月卅日現在、大阪、神戸、在荷、單位俵

品名	本年	前年
印度棉	1,670	1,670
支那棉	1,930	2,000
エジプト棉	4,710	4,710
アフリカ棉	4,710	4,710
ラングン棉	4,710	4,710
合計	13,730	13,730

六月下旬 棉花輸入高 (日本棉花同業會調查)

品名	本年	前年
印度棉	1,670	1,670
支那棉	1,930	2,000
エジプト棉	4,710	4,710
アフリカ棉	4,710	4,710
ラングン棉	4,710	4,710
合計	13,730	13,730

綿布在荷高 (6月30日現在)

(輸出綿糸布同業會調查、東京は日本棉花同業會横濱出張所調査)

品名	本年	前年
印度棉	1,670	1,670
支那棉	1,930	2,000
エジプト棉	4,710	4,710
アフリカ棉	4,710	4,710
ラングン棉	4,710	4,710
合計	13,730	13,730

加工綿布

品名	本年	前年
印度棉	1,670	1,670
支那棉	1,930	2,000
エジプト棉	4,710	4,710
アフリカ棉	4,710	4,710
ラングン棉	4,710	4,710
合計	13,730	13,730

東株科學

品名	本年	前年
印度棉	1,670	1,670
支那棉	1,930	2,000
エジプト棉	4,710	4,710
アフリカ棉	4,710	4,710
ラングン棉	4,710	4,710
合計	13,730	13,730

東株科學

品名	本年	前年
印度棉	1,670	1,670
支那棉	1,930	2,000
エジプト棉	4,710	4,710
アフリカ棉	4,710	4,710
ラングン棉	4,710	4,710
合計	13,730	13,730

昭和八年七月二日 八月發售

金物相場 (Gold and Silver Market) table with columns for London (ロンドン), New York (ニューヨーク), and various metal prices.

棉相場 (Cotton Market) table with columns for New York (ニューヨーク) and various cotton grades.

花相場 (Flower Market) table with columns for New York (ニューヨーク), Osaka (大阪), and various flower grades.

糸相場 (Thread Market) table with columns for Osaka (大阪), Tokyo (東京), and various thread grades.

生糸相場 (Raw Silk Market) table with columns for New York (ニューヨーク) and various silk grades.

糸相場 (Thread Market) table with columns for New York (ニューヨーク) and various thread grades.

糸相場 (Thread Market) table with columns for New York (ニューヨーク) and various thread grades.

糸相場 (Thread Market) table with columns for New York (ニューヨーク) and various thread grades.

昭和八年七月二日—八日發售

東京株式長期清算取引相場

(後單位・大引錢)

Table with columns for various stock categories like 郵船, 同新, 商船, 東京電燈, 富士紡, 同新, 鐘紡, 同新, 日清紡, 同新. Includes dates from 7月3日 to 8日.

Table with columns for 日清紡新, 東洋紡, 同新, 片倉製糖, 錦華紡績, 日魯漁業, 同新, 大日本製糖, 同新. Includes dates from 7月3日 to 8日.

Table with columns for 鹽水港糖, 同新, 臺灣製糖, 臺灣糖新, 新高製糖, 同新, 帝國製糖, 同新, 明治製糖. Includes dates from 7月3日 to 8日.

Table with columns for 同新, 神戶製糖, 大連信新, 橫濱取引, 東京米商, 同新, 大株新, 大連株商, 東京株式, 同新. Includes dates from 7月3日 to 8日.

Table with columns for 國際通運, 石川島船, 浦賀船渠, 同新, 新潟鐵工, 鹿島船渠, 北海炭礦, 同新, 九州炭礦, 同新, 磐城炭礦, 同新, 入山探炭, 同新, 三菱製業, 同新, 東京製糖, 同新, 日本皮革, 同新, 同優先, 東洋製糖, 戶畑鑄物, 同新, 日本セメ, 同新, 淺野セメ, 同新, 同第二, 磐城セメ, 同新. Includes dates from 7月3日 to 8日.

Table with columns for 豐國セメ, 日本産業, 同新, 日本石油, 同新, 北標石油, 同新, 人造肥料, 同新, 電氣化學, 同新, 南滿鐵道, 同新, 伊那電鐵, 同新, 乘合自動, 同新, 正金銀行, 同新, 興業銀行, 同新, 東洋拓殖, 同新, 秋田木材, 同新, 玉川水道, 同新, 東京瓦斯. Includes dates from 7月3日 to 8日.

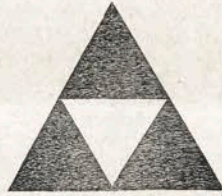
Table with columns for 北海瓦斯, 商館水電, 同新, 鬼怒川水, 同新, 九州水力, 同新, 東信電氣, 同新, 北海道電, 同新, 東部電力, 同新, 臺灣電力, 同新, 矢作水力, 同新, 東邦電力, 同新, 關島電燈, 同新, 大同電力, 同新, 日本電力, 同新, 北海水力, 同新, 關東水力, 同新, 日本活動, 同新, 松竹セネ, 同新, 王子製紙. Includes dates from 7月3日 to 8日.

Table with columns for 王子製紙, 帝國製麻, 同新, 帝國火柴, 同新, 熱帯産業, 同新, 品川白煉, 同新, 大日麥酒, 同新, 麥酒釀泉, 同新, 大日本水, 同新, 森永製菓, 同新, 東亞煙草, 同新, 三越, 同新, 日清製粉, 同新, 出來高, 新東株. Includes dates from 7月3日 to 8日.

Table with columns for 新大株, 鐘紡, 新鐘紡, 日魯漁業, 新日糖, 明糖, 新郵船. Includes dates from 7月3日 to 8日.

Table with columns for 新麥酒, 新淺野, 日本産業, 日本石油, 新南滿, 東京電燈, 王子紙製, 出來高. Includes dates from 7月3日 to 8日.

短期



鹽水港製糖株式會社

本
社

臺灣臺南州新營郡新營庄

本
社
事
務
取
扱
所

東京市芝區月見町二丁目三番地

○本誌定價 一ヶ月分金一圓、一ヶ年分金十圓

廣告料金

普通面一行一圓
記事面一行一圓五十錢

發行所

東京市京橋區銀座西八丁目九番地

新聞聯合社

電話銀座代表番號(57)三三三番(5)
振替貯金口座東京三一〇三九番

編輯發行兼印刷人 大川幸之助